



主体的に

校長 海老澤 孝代

明けましておめでとうございます。保護者、地域の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。今年は卯年ということで飛躍、向上の年。調べてみると詳しくは『癸卯（みずのと・う）年』と言うそうで、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍する年だそうです。昨年から少しずつ世の中が良い方向に変わってきたように思います。春が訪れ希望が芽吹く年になることを願います。

昨年は、サッカーワールドカップカタール大会での日本チームの活躍にみんなで盛り上がりました。優勝経験もある国から勝利を得た選手の活躍だけでなく、監督、はたまたサポーターのその行いまでもが世界中から注目されていました。サッカーは、一人一人が主体的に判断し、考えていくスポーツだとよく聞きます。今回グループリーグの対戦前の会議では、監督からの作戦指示を仰ぐだけでなく、多くの選手が海外で活躍した経験から有効な作戦を提案し、チーム一丸となって日本の戦術を考えていったと聞きました。グループリーグ突破、ベスト8以上という目標を共有し、個々の思いが反映された戦術になったということは、勝利に向ける意欲の高まり、チームの一体感につながったと思います。更に、監督から与えられる指示を待つだけでなく、選手個々の能力の高さによる技を繰り出すことや瞬時の判断は任されている面があることも、素晴らしいなと感じました。ピッチで選手がしっかり意思をもって対応し、自分のもてる全ての力を発揮できたからこそ、試合ごとに活躍する選手が出てきたのだと思うのです。自分たちの意思をもって主体的に戦うチームの理念が、グループリーグ1位突破につながったのでしょう。

さてご多用の中、保護者、学校運営協議会委員の皆様には、学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。後日、学校ホームページにて結果をお知らせします。子どもたちからのアンケートを取った結果も合わせると、より良い人間関係を築いていこうとする力は比較的強いのですが、自分から学習に取り組んだり、自分から課題を見つけて解決したりするなど、主体的に取り組んでいくという力が弱いことが分かりました。白根小学校の子どもたち一人一人が自分の意思をもって主体的に行動していく力、仲間と共に目標を共有し取り組んでいく力をつけていくことが必要ではないかと考えます。職員一同、検討し改善を図ってまいりますので、本年もご支援ご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。